

技術マーケティング部
マーケティング・商品企画担当 部長 田中正弘

事業ドメインを横断する IoTソリューションの創出を

当社のお客様は、製造、流通、サービスから金融、医療・介護、官公庁・自治体まで幅広い業種に渡っています。IoTによる価値を、こうしたお客様にいかにスピーディかつローコストで提供できるかが課題となります。

収集したデータをクラウドに蓄積し、データ分析によって業務に応じた価値を迅速に提供するため、当社では2014年から「IoTサービス基盤」を構築してきました。製造機器などの状態をセンシングするイメージの強いIoTですが、「人」のセンシングに着目した取り組みにも注力しているのが当社の特色と言えます。

人がインターネットに繋がり新たな価値を生み出す、その取り組み事例の1つが「日常健康見守りサービス」です。運輸交通事業者などの従業員の日常バイタルデータをIoTサービス基盤に蓄積し、健康状態を把握することで業務効率の改善に繋げるのが狙いです。また、住環境にもさまざまなデータが溢れており、例えばリビングやキッチン、バス、トイレ、寝室といった生活の場をセンシングすることによって人の生活そのものが見えてきます。生活者にとって有益な価値を提供する「生活IoT」への取り組みを開始した当社ですが、ここで得られる情報は、新たなビジネスを生み出す種になると考えています。

当社では今年度、クラウド上でお客様とのビジネス共創を加速するプラットフォームとして、IoTサービスの試行環境となる「スタートアップラボ」を創設いたします。全社的な商品開発の場として活用することで、事業ドメインを横断するような融合ソリューションの創出を目指します。

本号では、エンベデッドシステム事業部の技術であるモデルベース開発とSIソリューション事業部で取り組んでいる機械学習をIoTサービス基盤で融合させたプラントモデル作成サービス、およびお客様との共創から生まれた機械学習による分析・予測支援サービスについて紹介しています。当社は、組込み分野で、ネットワーク、セキュリティ、ミドルウェアなどの製品、および車載、AV機器などで培った技術と豊富な経験を持っています。これらを駆使しながら、センシングやデータ収集のレイヤーとお客様の業務レイヤーの間を広い範囲でカバーして繋いでいく考えです。

